

【1】「話し合いのこつ」を見つけ、そのはたらきや効果について考えよう。

- 話し合いをよりよくしていたり、深めていたりする発言に線を引こう。
- 線を引いた発言のはたらきや効果について、自分の言葉で説明しよう。

〈テーマ〉 おいしいチャーハンの作り方を知るなら、

本がよいか動画がよいか

石原 私は動画がいいかなあ。

野村 私も絶対、動画のほうがいい。

松山 どうして？

野村 だって、見たらすぐにわかるから。

石原 そうそう。動画はイメージしやすいってこと

だよな。

松山 ああ、なるほどね。

田中 でも、動画って使いにくいときもあるよ。

野村 どうしてそう思うの？

田中 動画だと知りたい手順まで飛ばしながら見ないといけないし、何より動画を見るためのプレーヤーがないと見ることすらできないから。

松山 つまり、本だったら、自分の知りたい情報だけを、自分の好きなタイミングで、何度でも見ることができるとってことね。

石原 確かに、本のほうが自分に合わせて読むことができるっていうのはわかるよ。だけど、動画にしかないよさもあるよね。

田中 例えば、どんなこと？

石原 本は文章で書かれているから調理の様子がわかりにくいんだけど、動画だったら手つきや火加減が一目瞭然いちもくりようぜんじゃないかな。

野村 そうそう！ そういうことが言いたかった！

松山 うんうん。本と動画には、それぞれ違うよさがあるっていうことだね。

田中 なるほど。動画にもいいところがあるね！

【はたらきや効果】

(例)

野村さんの考えが詳しくわかる。

【1】「発言メモ」に話し合いの中で効果的だった発言と発言者をメモしよう。

- 「こつ」と「効果」は話し合いのあとに記入しましょう。

							発言
							発言者
							こつ
							効果

話聞
グループディスカッション 互いの考えを尊重しながら話し合いを深める
p.38 ～ p.41
③
2年 組 番

【1】効果的だった「話し合いのこつ」について振り返ろう。

(1) 今回のグループディスカッションの中で、特に効果的だと思った「話し合いのこつ」を書き出そう。

発言	
	発言者
	こつ

(2) どんところが効果的だと感じたか書こう。

(3) グループやクラスで共有した意見を書こう。

発言				
発言者				
こつ				
効果				

【1】グループディスカッションを振り返ろう。

- 自分でうまく使えた「話し合いのこつ」を、具体的な発言とあわせて書こう。

発言	こつ

- うまく使えなかったり、使ったけれど話し合いに生かせなかったりした「話し合いのこつ」を、具体的な発言とあわせて書こう。

発言	こつ

- グループディスカッションを行って、学んだことや考えたことを書こう。

--	--



目標をもう一度確認し、この授業を通して学んだことや、どんなことができるようになったか、学んだことをどんな場で生かせるか考えて自分の言葉でまとめよう。

--	--